



16日投票
東京都知事選

うつのみや 宇都宮けんじさんで都政を変えよう



宇都宮健児、1946年12月1日生まれ。弁護士。元日本弁護士連合会会長（2010-2011年度）。多重債務問題、消費者金融問題の専門家。日弁連消費者問題対策委員会委員長、東京弁護士会副会長など歴任。全国ヤミ金融対策会議代表幹事、反貧困ネットワーク代表、年越し派遣村名誉村長を努める。

東京医労連が推薦を決定

東京医労連は、11月23日に開催した第8回執行委員会
で、東京都知事選挙について、
「人にやさしい東京をつくる
会」から立候補している宇都
宮けんじ氏を推薦決定し、加
盟組織へ向けて、①都知事選
での宇都宮氏への支持決定、
②カンパ運動への協力、③組
合員および知り合いへの支持
拡大、④宣伝等への積極的参
加、の4つの取り組みを要請
しました。

障関連の政策を、予算の削減
や事業の縮小などで、全国最
低レベルまで落とすなど、住
民犠牲の冷たい都政運営が行
われてきました。
執行委員会の要請は、こう
したこれまでの都政の継承者
ではなく、反貧困や脱原発、
憲法擁護と教育の充実などの
立場から活動してきた宇都
宮けんじ氏への支持を訴え、
住民本位の都政への転換、医
療・介護をはじめとした施策
の充実等へむけ、各加盟組織
へ積極的な受け止めと奮闘を
求めています。

11.24 サタデーアピール宣伝(新宿南口)に 24名署名2種 108筆 東京医療関連協



24日 新宿南口にて、プラスタが好評

都立病院などのなかま構成する
東京医療関連労働組合協議会（東京
医療関連協）は、11月24日午後、恒
例の月末土曜日の「サタデーアピ
ール」宣伝を新宿駅南口で行いました。
参加は24名（うち東京医労連は7組
合13名）。「医師・看護師・介護職員
の大幅増員を」「都立病院の充実を」
など訴え、合計108筆（増員77、都立
31）の署名が寄せられました。

キャラバン統一行動 署名推進オルグ第2弾(11・27)に 10組合18名が参加

11月27日はキャラバン統一行動第2弾とし
て、都内の病院や他産業労組を訪問し、夜勤改
善・大幅増員署名への協力や賛同などを求めて
要請行動を展開。参加した18名は6隊にわか
れて、都内各所、合計約30ヶ所を回りました。